資料１

令和７年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

里山再生整備事業 ・・ １

みどりの森再生事業 ・・ ２

優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３

とやまの森づくりサポートセンター推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ４

とやまの森づくり普及啓発推進事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ６

県産材利用促進事業 ・・ ７

－令和7年度　水と緑の森づくり事業の評価－

里　山　再　生　整　備　事　業

○趣　旨

地域や生活に密着した里山を再生するため、里山林の整備を県民協働で実施するとともに、森林病害虫等被害木の除去や里山資源の有効利用を進めます。

○令和7年度事業の実績

（1）市町村による里山林整備の実施

野生動物との棲み分けや景観の保全などを目指して、里山管理利用計画に基づく里山林整備や、地域住民による森づくり活動への支援を行いました。

【令和7年度実績】

事業実施地区　　20地区（９市町）
対象区域面積　　299ha（新規87.6ha）
事　業　主　体　　市町村

「県民参加の森づくり」への支援　170地区（14市町、1,781ha）

《実施例》　富山市万願寺　地内



手入れが行き届いていない里山林を明るく見通しを良くするための森林整備

砺波市庄川町金屋地内



地域住民による森づくり活動を実施

○クマ対策緊急３箇年森林整備事業（関連事業）

河岸段丘などクマの出没が多い地域における３年間（R6-8）の集中的な森林整備、電気柵の設置等に対する支援を行いました。

【令和7年度実績】

事業実施地区　　７地区（３市）
対象区域面積　　46ha（新規18.7ha）　　電 気 柵 延 長　延べ2,110m
事　業　主　体　　市町村

「県民参加の森づくり」への支援　　８地区（３市、46ha）

《実施例》　富山市婦中町牛滑地内



クマの通り道となる河岸段丘の森林整備

富山市松野地内



クマの人里への侵入を防止する電気柵の設置

（2）森林病害虫等による被害木の除去の実施

松くい虫等森林病害虫の被害により立ち枯れ状態にある木の除去を行い、防災および景観の保全を図りました。

【令和7年度実績】

事業実施地区　　19地区（8市町）
除　　去　　量　　687m^3
事　業　主　体　　市町村

《実施例》　砺波市徳万地内



倒伏防止のためマツの枯損木を除去

（3）里山林の利活用の促進

竹林の適切な管理を進めるため、里山再生整備事業を実施している地域住民等に、竹林の管理や新たな利用方法の講習を行いました。

【令和7年度実績】

○里山リーダーセミナーにて「竹林の管理方法」に関する講習
○とやま森と木のフェスタにおいて、竹の利活用を普及するため、竹ドーム・竹ブランコを展示
事　業　主　体　　県





里山リーダーセミナー実施状況（氷見市栗原地区ほか）



とやまの森と木のフェスタ竹ドーム展示状況（県民公園太閤山ランド）

令和7年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	里山再生整備事業	実施額	172百万円
評価のポイント	評価対象	里山林整備の実施面積	
	評価方法	整備目標に対する進捗状況を評価	

計画及び実績

里山林整備　計画及び実績　（単位：ha）

区　分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標
計　画	227	281	224	219	213	202	111	152	112	121	2,200
実　績	216	272	243	244	170	187	101	140	106	-	
実績（累計）	216	488	731	975	1,145	1,332	1,433	1,573	1,679	-	-

令和7年度計画の112haに対し、106haを整備（計画の95%）

評価　　達　成　・　ほぼ達成　・　未達成

※R6～「クマ対策緊急３箇年森林整備事業」含む

－令和7年度　水と緑の森づくり事業の評価－

みどりの森再生事業

○趣　旨

人工林の公益的機能の向上を図るため、過密人工林や侵入竹林を、スギと広葉樹の混交林へと誘導するための森林整備を実施するとともに、森づくり活動に使用する県産の広葉樹苗を育成します。

○令和7年度事業の実績

（1）過密人工林・侵入竹林の整理

混交林化を促進するための伐採･整理を行いました。

【令和7年度実績】

整　備　面　積　・過密人工林整理　8.3 ha
　　・侵入竹林整理　7.4 ha　} 計　15.7 ha

事　業　主　体　県

《実施例》

【過密人工林整理】
（上市町東種地内）



手入れが行き届かず、過密になった人工林を整理

【侵入竹林整理】
（南砺市岩木地内）



スギ人工林に拡大･侵入した竹林を整理

【再生竹林整理】
（朝日町石谷地内）



侵入竹林整備後に再び侵入した竹林を整理

（2）県産広葉樹苗の育成等

森林ボランティア団体等の森づくり活動に使用する苗木を育成し、各種団体・企業に出荷しました。

【令和７年度実績】

①育成本数　13,325本（うち出荷可能本数4,685本）
　コナラ、クヌギ、サクラなど　６種

②苗木出荷数　1,969本
　出荷団体数　10団体、４企業



苗木育成状況（灌水作業中）

令和7年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	みどりの森再生事業		実施額	46百万円
評価のポイント	評価対象	混交林整備の実施面積		
	評価方法	整備目標に対する進捗状況を評価		

計画及び実績

混交林整備　計画及び実績　（単位：ha）

区　分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標
計　画	52	67	61	63	65	29	34	25	15	17	500
実　績	53	65	61	64	64	30	28	21	16	-	
実績（累計）	53	118	179	243	307	337	365	386	402	-	-

令和7年度計画の15haに対し、16haを整備（計画の107%）

評価　（達　成）・ほぼ達成・未達成

ー令和7年度　水と緑の森づくり事業の評価ー

優良無花粉スギ「立山　森の輝き」普及推進事業

○趣　旨

富山県生まれの優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の県内外への普及を図るため、花粉の発生源であったスギ人工林の伐採跡地への優良無花粉スギの植栽等を支援するとともに苗木の生産体制を整えます。

○令和7年度事業の実績

（1）「立山 森の輝き」の植栽・保育を支援

スギ人工林の伐採跡地において優良無花粉スギの植栽や保育を支援しました。

【令和7年度実績】

植　栽　箇　所　　23箇所（11市町）
植 栽 面 積 等　　植栽：42.9ha　92,166本　　保育：120.8ha
事　業　主　体　　森林所有者等

《実施例》



植　栽
（南砺市砂子谷地内）



植　栽
（魚津市東城地内）



下　刈
（氷見市触坂地内）



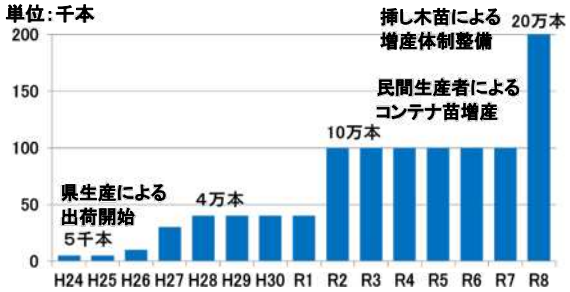
雪起し
（高岡市福岡町地内）

（2）「立山 森の輝き」の育成

森づくりプランに基づき、優良無花粉スギ「立山 森の輝き」の苗木を生産。
また、民間生産者に対し、コンテナ苗の生産指導を行いました。



優良無花粉スギ「立山 森の輝き」
のコンテナ苗の生産状況



「立山 森の輝き」の苗木生産計画

（3）「立山 森の輝き」の県外出荷

林業用として２県（新潟県、福島県）に出荷しました。

「立山 森の輝き」の採穂林整備（関連事業）

生育期間が短く、低コストで大量生産が可能となる挿し木苗生産に向けて、県砺波採穂園の採穂母樹の断幹、魚津採種園では暗渠等の整備を行いました。



断幹作業とチッパー粉砕処理



苗木育成用ビニールハウスの暗渠整備

令和７年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	優良無花粉スギ「立山 森の輝き」普及推進事業	実施額	95百万円
評価のポイント	評価対象	優良無花粉スギの植栽面積	
	評価方法	整備目標に対する進捗状況を評価	

計画及び実績

「立山 森の輝き」植栽　計画及び実績　（単位：ha）

区　分	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	目標
計　画	20	20	20	50	50	50	50	50	50	88	460
実　績	20	20	17	29	30	27	33	31	43	-	
実績（累計）	20	40	57	86	116	143	176	207	250	-	-

令和７年度計画の50haに対し、43haを植栽（計画の86%）

評価　　達　成　・　ほぼ達成　・　未達成

－令和7年度　水と緑の森づくり事業の評価－

とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

○趣　旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

○令和7年度事業の実績

（1）登録団体数等（令和８年３月末現在）

一般登録　：　１４２団体　５，６９２人（内、個人登録者数８０人）
企業登録　：　６２企業

（2）ボランティアの活動支援

- ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、チッパー機等の機材の貸出
- 登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催

（3）体験ボランティアの実施やボランティアのネットワーク化支援

- 森づくりボランティア交流会の開催
- サポートセンター設立20周年記念イベント・講演会を開催　など

（4）ＰＲ活動

- 登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」の配布
- サポートセンターや企業の森づくりのＰＲパンフレットの配布
- 登録団体やサポートセンターの活動をＰＲするパネルの展示　など

（5）森づくりサポーターの活動支援

- 過疎化、高齢化により困難となった里山林の整備を「森づくりサポーター」と地域住民が協働で実施する「里山応援隊活動」を支援



「森づくり塾」では安全なチェーンソー等の使い方について講義及び実習などを実施し、森づくりサポーターを養成しました



県民参加の森づくりの啓発やボランティア間の交流を深める「とやまの森づくりボランティア交流会」を開催しました

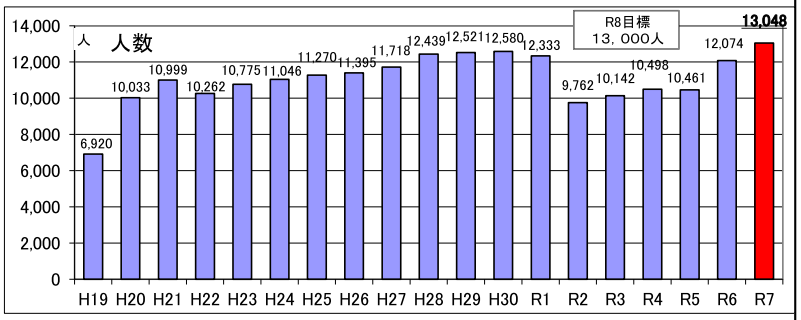


サポートセンター設立20周年を記念して「飛越源流の森づくり2025海岸林編」を開催しました

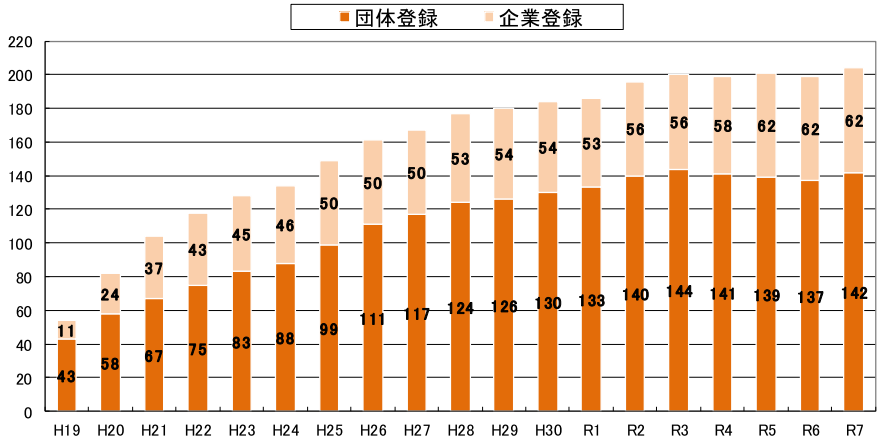


サポートセンター設立20周年を記念して「猟師から見たとやまの動物と自然」をテーマに講演会を開催しました

令和7年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

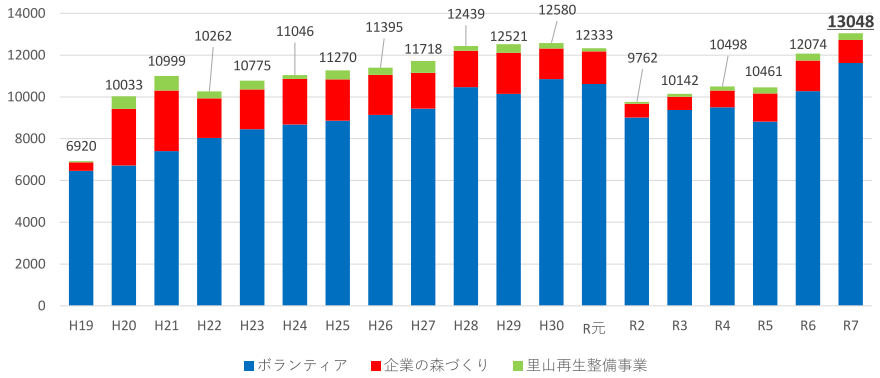
事業名	とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業	実施額	34百万円
評価のポイント	評価対象	県内におけるボランティアの活動状況	
	評価方法	森づくり参加延べ人数の状況で評価	
目標及び実績	 R8目標人数13,000人に対し、13,048人の参加で目標達成。 （新規登録団体による活動やサポートセンター設立20周年記念イベントの開催等により参加人数が増加した。）		
評価	達　成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成		

（参考１）サポートセンターの登録団体数及び登録企業数の推移



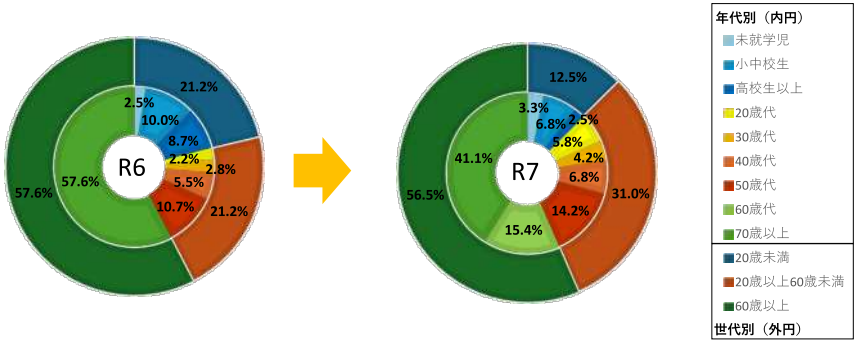
（参考２）県民参加による森づくり年間参加延べ人数の状況

１．年度別参加人数推移



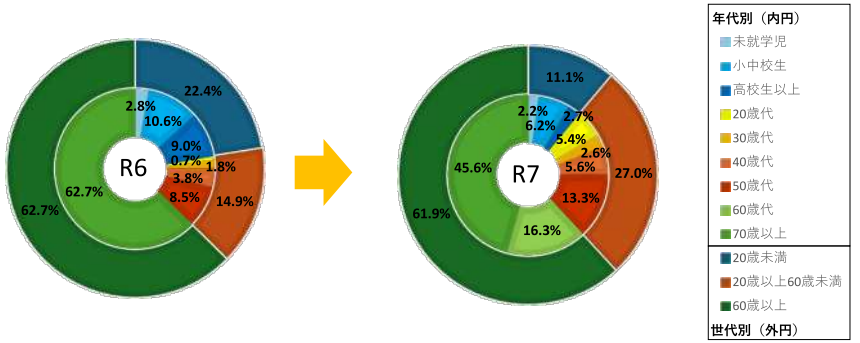
２．R7男女・年齢別活動人数内訳

（１）ボランティア団体＋企業



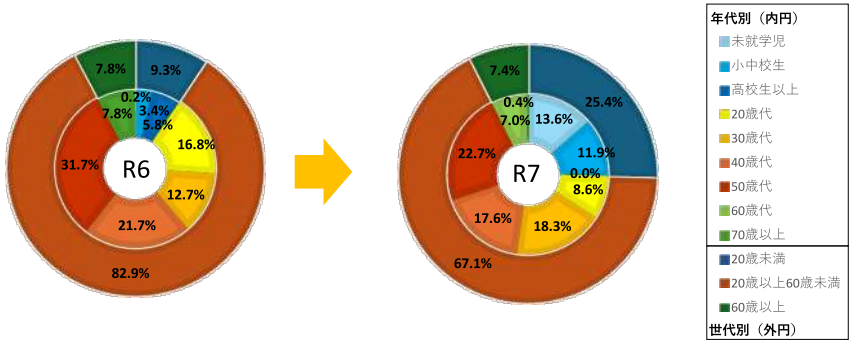
	未就学児	小中校生	高校生以上	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
男性	134人	292人	111人	272人	161人	391人	781人	890人	2,624人	5,656人
	1.7%	3.8%	1.4%	3.5%	2.1%	5.0%	10.1%	11.5%	33.8%	72.8%
女性	121人	236人	80人	175人	164人	138人	324人	303人	569人	2,110人
	1.6%	3.0%	1.0%	2.3%	2.1%	1.8%	4.2%	3.9%	7.3%	27.2%
合計	255人	528人	191人	447人	325人	529人	1105人	1,193人	3,193人	7,766人
	3.3%	6.8%	2.5%	5.8%	4.2%	6.8%	14.2%	15.4%	41.1%	100.0%
			12.5%				31.0%		56.5%	100.0%

（２）ボランティア団体



	未就学児	小中校生	高校生以上	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
男性	82人	234人	111人	222人	79人	290人	638人	848人	2,621人	5,125人
	1.2%	3.3%	1.6%	3.2%	1.1%	4.1%	9.1%	12.1%	37.4%	73.2%
女性	69人	203人	80人	159人	106人	104人	293人	291人	569人	1874人
	1.0%	2.9%	1.1%	2.3%	1.5%	1.5%	4.2%	4.2%	8.1%	26.8%
合計	151人	437人	191人	381人	185人	394人	931人	1,139人	3,190人	6,999人
	2.2%	6.2%	2.7%	5.4%	2.6%	5.6%	13.3%	16.3%	45.6%	100.0%
			11.1%				27.0%		61.9%	100.0%

（３）企業



	未就学児	小中校生	高校生以上	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	合計
男性	52人	58人	0人	50人	82人	101人	143人	42人	3人	531人
	6.8%	7.6%	0.0%	6.5%	10.7%	13.2%	18.6%	5.5%	0.4%	69.2%
女性	52人	33人	0人	16人	58人	34人	31人	12人	0人	236人
	6.8%	4.3%	0.0%	2.1%	7.6%	4.4%	4.0%	1.6%	0.0%	30.8%
合計	104人	91人	0人	66人	140人	135人	174人	54人	3人	767人
	13.6%	11.9%	0.0%	8.6%	18.3%	17.6%	22.7%	7.0%	0.4%	100.0%
			25.4%				67.1%		7.4%	100.0%

－令和7年度　水と緑の森づくり事業の評価－

とやまの森づくり普及啓発推進事業

○趣　旨

森づくりへの県民の理解を深め、県民参加を推進するため、「森の寺子屋」を開催するとともに、その指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図ります。また、保育士を目指している学生に対し、木育・自然保育の研修を実施し、指導者育成を図ります。

○令和7年度事業の実績

（1）「森の寺子屋」の開催

児童・生徒をはじめ、広く一般県民の森づくりに関する理解を深めるために「とやま森の教本」を活用した講座や、原木しいたけ植菌体験、木工クラフト教室、樹木観察会などを「森の寺子屋」として開催しました。

【令和７年度実績】
開催回数　144回　（参加人数　6,428人）

「森の寺子屋」実施状況



原木しいたけ植菌体験を通して、森林への関心を深めました
（とやま森と木のフェスタ）



森林教室として林内を観察し、森林について学びました
（南砺市利賀村）



苗木育成キットを配布し、自ら育てることで森林への興味を促しました
（高岡市二上町）

（2）フォレストリーダーのスキルアップ

「森の寺子屋」の指導者となるフォレストリーダーのスキルアップを図るため、座学研修や実技実習を実施しました。

【令和７年度実績】
スキルアップ研修の開催
・座学研修　　２回　（令和７年７月19日、令和８年３月15日）

「スキルアップ研修」実施状況



幼児への指導方法についての講義
（7月19日 富山県総合情報センター）



樹木精油のクラフト利用についての講義
（3月9日 富山県流通会館）

（3）保育士を目指している学生向けの研修

日頃から幼児等に木育や自然保育を実践できる指導者を育成するため、富山国際大学の保育士を目指している学生を対象とした研修を開催しました。

【令和７年度実績】
木育・森林環境教育（自然保育）研修の開催
（令和７年10月30日、令和７年11月６日）

「木育・森林環境教育（自然保育）研修」実施状況



木育について研修　学生16名参加
（11月６日西田地方保育園）



自然保育についての研修　学生84名参加
（10月30日県民公園頼成の森）

令和７年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	とやまの森づくり普及啓発推進事業	実施額	５ 百万円
評価のポイント	評価対象	「森の寺子屋」の開催状況	
	評価方法	「森の寺子屋」実施状況で評価	

・開催した学校（児童）のアンケート結果

設問１　今回開催した『森の寺子屋』の内容は分かりやすかったですか？

	項目	回答数	グラフ
回答	1 分かりやすかった	43	75%
	2 ふつう	12	21%
	3 難しかった	2	4%

設問2　『森の寺子屋』を受けて、森のはたらきや木材を利用すること、森づくりの大切さについて関心を持ちましたか？

	項目	回答数	グラフ
回答	1 大変関心を持った	29	53%
	2 ある程度関心を持った	25	45%
	3 変わらない	1	2%

設問3　今後も森のはたらきや大切さを学ぶ『森の寺子屋』の授業を受けたいですか？

	項目	回答数	グラフ
回答	1 受けたい	44	78%
	2 受けたくない	1	2%
	3 どちらでもよい	11	20%

アンケート対象者（児童）の９割以上が森づくりの大切さに関心を持ち、７割以上が今後も授業を受けたいと回答

評価	達　成 ・ ほぼ達成 ・ 未達成

ー令和７年度　水と緑の森づくり事業評価ー

県　産　材　利　用　促　進　事　業

○趣　旨

とやまの森づくりにつながる県産材利用への理解を深めるため、県産材を使った公共建築物等の木造化や内装木質化、備品や遊具等の導入を進めます。

○令和７年度事業の実績

１　木の香るとやまの街づくり事業

- 市町村等が実施する、県産材を利用した公共建築物の木造化や内装木質化、備品の導入に対して支援しました。

【実施施設数 ５施設】(R6繰越を含む)

木造化・内装木質化：北陸コカ・コーラボトリング㈱本社(高岡市)
セブンイレブン氷見朝日丘店(氷見市)、ほか２件

備品導入：富山電気ビルディング本館(富山市)、カッツレンジ(富山市)

２　木育推進事業

（１）県産材こどもの城づくり事業

- 子ども達のアイデアによる木製遊具を製作・設置するとともに、親子による森の見学会（森林環境教育）を開催しました。

【実施施設数 ３施設】

あさひの丘こども園(氷見市)、上滝保育園(富山市)、リンデ幼稚園(富山市)

（２）「とやま森と木のフェスタ」における木育コーナーの設置

- 広く県民の方を対象に、木育について幅広く発信することを目的として、「とやま森と木のフェスタ」に木育コーナーを設けました。

【10月11日（土）県民公園　太閤山ランド　参加者約3,000名】



木の香るとやまの街づくり事業
(北陸コカ・コーラボトリング㈱)



県産材こどもの城づくり事業
(認定こども園　上滝保育園)



木の香るとやまの街づくり事業
(富山電気ビルディング　本館)



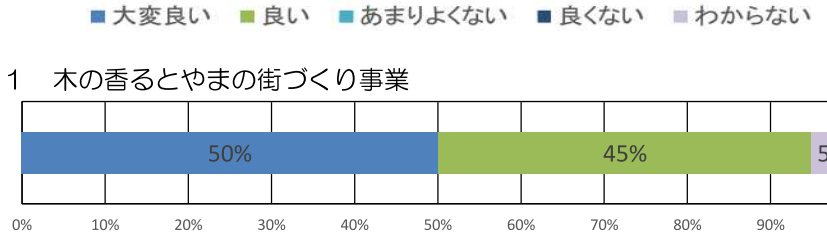
「とやま森と木のフェスタ」木育コーナー設置
(県民公園　太閤山ランド)

令和７年度水と緑の森づくり事業の評価（事務局案）

事業名	県産材利用促進事業	実施額	13百万円
評価のポイント	評価対象	木造木質化施設、木製品設置施設等での県産材の評価	
	評価方法	施設職員および利用者（園児の保護者を含む）のアンケートにより評価	

○各事業の取組みにおけるアンケート結果

公共施設等を木質化した印象



【主な意見】

- コンクリートの無機質な印象ではなく、木のぬくもりが感じられてよい。
- ただの木材ではなく県産材を使用することで、使うたびに親しみが感じられる。
- 地産地消の観点から県産のものを使用することは、地域の活性化にもつながると思う。
- 他の素材を使用する場合と比べて、県産材を使用する利点についての説明があるとより良いと思う。
- ただ子どもの城をつくるだけでなく、森林と触れ合うことも含まれている事業なので、とても良いと思う。

公共施設等を木質化した印象について、アンケート対象者の９割以上が大変良い又は良いと回答し、木の特徴や県産材利用を好意的に捉えた意見が多かった

評価	達　成	・	ほぼ達成	・	未達成